

5月～6月 例会スケジュールおよび卓話担当者ご案内

- 5月24日 新旧合同委員長会議 2022-23年度 会長・幹事
- 5月31日 **クラブ定款により「休会」**
- 6月7日 卓話 新井 昭人 君 (交代)
- 6月14日 卓話 番匠谷光晴 君 (交代) 第12回定例理事会
- 6月21日 卓話 古川 友治 君 (交代)
- 6月28日 会長・幹事退任挨拶  
予算総会 次年度幹事: 渡邊 員行 君

☆お願い☆

卓話ご担当の会員様は、例会前日の午前中までに、卓話タイトルとプロジェクター等の機材準備の有無を事務局までご連絡下さい。宜しくお願い申し上げます。



第1148回例会

ニコニコ箱 ¥ 12,000

今年度累計 ¥ 489,000

第1148回例会出席報告

総 会 員 数	18名
名 誉 会 員 数	4名
出席計算会員数	18名
出 席 席	7名
メ ー ク ア ッ プ	0名
欠 席	11名
出 席 率	38.88%
前 回 出 席 率	61.11%

- 古川 友治 君 ... 誕生日祝、有難うございます。これからも少しだけ仕事していきます。
- 片平 聡 君 ... 誕生日祝、有難うございました。年々忘れる能力が向上している事を実感しています。
- 田中 洋 君 ... ナベちゃん、先日は「卓話」有難う！今回は私が卓話します。



☆皆出席テーブル なし

☆ビジター なし

☆メイクアップ なし

第1149例会

2022年 5月24日

関西国際空港ロータリークラブ



Austrian Airlines A330-223 STAR ALLIANCE 写真提供・解説: 元・住重関西施設管理(株) 片山敏彦 様

オーストリア航空2004年頃の初期のスターアライアンス塗装機です。これは、スターアライアンスの共通塗装で、黒い尾翼にスターアライアンスのロゴと胴体にはANAも含め加盟各社のロゴが記入されています。その後、白い胴体に大きく“STAR ALLIANCE”と記入された新塗装に変更されています。



次 例 会

第 1150 回

2022年 6月 7日

《卓話》  
「未定」

担当: 新井 昭人 君

今週のプログラム

《アッセンブリー》

「新旧合同委員長会議」

担当: 会長エレクト 新井 昭人 君  
次期幹事 渡邊 員行 君

今週のロータリーソング

我等の生業

なりわい  
我等の生業さまざまなれど  
つと  
集いて図る心は一つ  
やわらぎむつび  
求むところは平和親睦  
つと  
力むところは向上奉仕  
おゝロータリアン  
我等の集い

本日のメニュー

【中華弁当】

木積の筍と駿河湾産桜海老の  
醤油炒め  
海鮮2種の湯浅醤油塩麴の  
あっさり炒め  
牛細切り肉と彩り国産野菜の  
カレー風味のオイスターソース炒め  
あおさ海苔と蟹肉のとろみスープ  
白ご飯

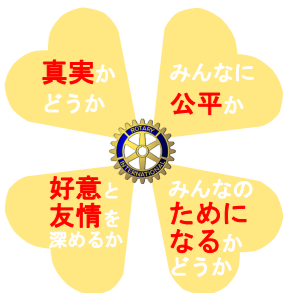
R.I.第2640地区  
関西国際空港ロータリークラブ

事務局  
〒549-0001  
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地  
ホテル日航関西空港内  
TEL 072-455-4766  
FAX 072-455-4767  
e-mail kankurc@rhythm.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日 12:30  
ホテル日航関西空港内  
(『ジェットストリーム』)  
TEL 072-455-1111

会 長 高橋克広  
幹 事 宮内良平  
会報委員長 昼馬義宏  
会報委員 筒井敦子  
片平 聡

四つのテスト



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー2021-2022年度会長

シェカール・メータ

2021-2022年度

国際ロータリーのテーマ

「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」

## 先週例会報告

第1148回例会 5月17日

関西国際空港ロータリークラブ

## 会長報告

会長 高橋 克広 君



今回は仕事の話をしようと思います。

コロナですっかり税務調査の件数も減っておりましたが、久しぶりに先週の水曜日と木曜日に調査の立会いに行ってきました。

向こうは1人で来たのですが、なかなか大変な調査官で、この先どうなることやと心配しております。これは、愚痴になるかも知れませんが、少しお付き合いください。

どう大変かと言いますと、社長との挨拶が終わり、退席した途端に『これこれ間違っているので修正をお願いします！』といきなり言われました。

通常は、仮に間違いがあったとしても『これこれの計算は正しいかご確認いただけますか？』と言うのが、いきなり断言され、私もちゃんとしているはずなのにおかしいな？と焦ってしまいました。

過去3期分のうち、1点が3期分とも、もう1点が3期のうち2期分あるので、合計で5か所の修正が必要と言われました。しかも利益の出ているいい会社なので、修正金額も大きいのでめちゃくちゃ焦りました。

初日の調査が終わり、社長との打合せも終わって、遠方の会社だったので近くで泊まろうと考えていたのに、急ぎよ、事務所に戻って指摘箇所を確認しに帰ってきました。

事務所で確認したところ5か所の内、3か所は私の計算が正しいことが分かり安堵して、残り2か所がどうなっているかはこちらではすぐには分かりませんでした。その2点も書類1枚出ているか出ていないか？だけの問題で計算誤りではなく、提出不備をつつかれました。最終的に2日目の調査が終わり、調査官が署へ戻ってから電話があり、2期のうち1期分は提出が確認できましたとの事でした。提出されているかどうかなんて調査に来る前にしっかり調べとけよ！と心の中で叫びました。

結論はまだ出ていませんが、こんな変な調査官は初めてで、どうにか仕返しをしてやろうと企んでいます。

以上、私の愚痴でした。

## 幹事報告

代行 筒井 敦子 君

## 【回覧】

◎他クラブ例会情報

## 卓話

田中 洋 君

《僕が習った『鎌倉幕府』の歴史と、  
『鎌倉殿の13人』の歴史観》

今から私がお話する事は、「こういう説がある」という話なので、事実かどうかはわかりません。

私が中学生、高校生の頃、「社会科」の時間に習った教科書では、「鎌倉幕府」は『1192年(いい国) 作ろう鎌倉幕府』と教えられました。

今は少し違って(諸説有り)『1185年(イイハコ)作ろう』になっているそうです。調べると10くらい説があるそうで、どれも正解らしい。

当時は「幕府」という言葉も無かったそうです。

学校では、初代将軍：頼朝、二代：頼家、三代：実朝 「実朝が暗殺され」その後は北条氏が「執権」になり、京都から名目だけの将軍が貴族から任命された、と簡単に習います。試験には出題されない。よって勉強しない。(60年前は、この時代はあまり研究されていない?)

今回、大河ドラマで「頼朝」と「北条氏」とその周りの「豪族」の人間模様と欲望、価値観をフィクションながら楽しんでいます。僕の私見の「鎌倉殿」を稚拙な話と聞いてください。

## 頼朝と女性関係

判明しているだけで11人子供がいると言われている。認知していない子も含めると何人いるかわからない。流人=殺される恐れ(いつ殺されるかわからないので、豪族との間に子供を作り、いざと言う時に助けてもらう、という説。)

## 当時の夫婦とは何か？

当時は今のような結婚という制度は無く、いわゆる雑婚。

## 妻は誰か？子供は誰の子？

一緒にいれば夫婦だが、当時はそれぞれ違う相手の所に行ってもOK。

そういう背景があるので、子供は誰の子かわからない。

## 一所懸命(一生懸命とは全然違う！！)

自分の領土のためにだけ命を懸ける。(自分の生活のため)

## 頼朝、義経 達は「男前??」女性にもてた。

不明。だが、彼らは都人(みやこびと)で、話すのは「京ことば」。

田舎の女性にとっては、彼らの仕草や言葉が都会的に感じたのでは？

## 平家物語と吾妻鑑、歴史書?? 勝者の都合。

殆どが北条氏監修と徳川氏監修。この人たちの都合の良いように書き換えてある。勝った者の都合で、歴史書は作られる。平家物語と吾妻鑑の中に源平合戦が出てくるが、源平合戦は源氏の99%が平氏。頼朝軍は、北条、梶原、熊谷、三浦、土肥、千葉、これらが主力。これら全部平氏です。本当は「源平合戦」ではなく、「平平合戦」。

## 木曾義仲

野蛮でどうの、と当時は習いましたが、正義感溢れる立派な方だったという説。ただ単に時代の流れに合わなかった、田舎なので自分を応援してくれる人が少なかったので負けた。

## 宇治川の先陣争い

木曾義仲を討つべく頼朝軍が宇治川で戦う。源氏の主導権を取った。

## 一の谷の合戦と「鶴越(ヒヨドリ越え)」と熊谷陣屋(歌舞伎クマガイ陣屋)

調べてみると、義経は鶴越に行っていないそうです。違う道を行って戦った。これは江戸時代に歌舞伎の作者が義経千本桜という話を作るためのフィクションだそうです。

熊谷陣屋という話も、熊谷が自分の功労を認めてくれなかった梶原と、揉めに揉めまくったというのが事実だそう。戦争はお金の為。義理ではなく利。

## 屋島の戦いと「逆櫓(さかろ)論争」、イノシシ武者の義経？

屋島に行くのに義経は暴風雨で南風を吹いているので、非常に危険で兵を死なせるわけにいかない。梶原は、風で流された時に反対側にも行けるように櫓をつけるよう提案。

しかし、義経はあっさり却下。

その後、鎌倉に報告する際に、後ろを向かず、前にしか行かないという事でイノシシ武者だと言っていたのを告口され、梶原の立場が悪くなった。

## 義経の反乱

義経は人気がなく、自分一人で反乱して、終わってしまった可哀想な人生。正義の味方な人物なのに、全然人望が無かったというのが事実のようです。

我々が習った頃は、本当に正義の味方で強くて正しい事をやっているように思えましたが。戦法には優れていたのだけれど、人気も無い、人徳も無い、最低の人間だったそうです。ですから、反乱を起こすのも誰も味方をしてくれなかった。

## 頼朝の「異常な猜疑心」と兄弟、豪族の粛清

頼朝、範頼、梶原景時、頼家など、鎌倉殿に出てくる能力のある人は殆ど殺されています。

それ以外は年齢で亡くなってますが、安達盛長は出家して殺されずに助かります。最後に北条家だけが残ります。(事務局より：紙面の都合上、お話の途中まで掲載させていただきました。何卒ご了承ください。)